

報道発表

浜松市と大学との連携事業～大学生による講座～
「認知症予防“海馬を鍛えよう！！”」の開催について

浜松市は市内の大学（浜松学院大学、静岡文化芸術大学、常葉大学、静岡大学、聖隷クリストファー大学、浜松医科大学）と連携して、大学生による講座を開催しています。今回は聖隷クリストファー大学・リハビリテーション学部の学生が、生涯学習講座を行います。

〈講座概要〉

- 講座名：認知症予防 “海馬を鍛えよう！！”
- 日時：令和5年11月1日（水）午後1時30分～3時30分
- 会場：高丘北会館 ホール
(浜松市中区高丘北2丁目-29-46)
問い合わせ：北部協働センター TEL (053) 436-5931
- 内容：「物忘れ」と「認知症」の違いについて学び、脳内にある“海馬”の鍛え方や、日常生活に取り入れられる認知症予防法を体験します。
(別添「募集チラシ」参照)
- 募集人数：50名
- 学生講師：聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 学生
- 指導教官：聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 助教 佐野 哲也
助教 栗田 洋平
教授 泉 良太

〈講座概要〉

※「浜松市と大学との連携事業」

浜松市と大学が連携・協力して、浜松市の生涯学習を一層推進することを目指す事業です。本事業は、協働センター等生涯学習施設で行われている講座の開催に、知の財産といえる大学での専門の学習成果を活用し、学生自らが講師となって市民と互いに自己の学びを深めることを目的としています。浜松市と大学との連携事業は13年目となります。